

第50回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓 時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

第50回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。

今回の教育講演は、細木病院 新井 淳一先生から「小児1型糖尿病サマーキャンプと災害教育」、また、高知記念病院 井上 紘輔先生から「チームで行う腎臓病療法選択～『透析』が必要となった糖尿病患者さんへあなたはどのように対応していますか～」と題してご講演いただきます。

シンポジウムでは、県内各施設で糖尿病療養指導にご活躍の先生方の口述発表を予定しております。

糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

謹白

第50回高知糖尿病チーム医療研修会

幹事 細木病院 宮崎 和

記

日 時:2025年 6月 29日(日) 13:00～17:00

場 所:総合あんしんセンター 3階「大会議室」

対 象:医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、
管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、
その他医療・介護スタッフ

【講演要旨】

「小児1型糖尿病サマーキャンプと災害教育」

新井 淳一 先生(細木病院 小児科)

南海トラフ地震は、近い将来に高確率に起こると言われ続けている。2024年には元日に能登、8月には日向灘で地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表された。地震などの自然災害に対し十分な準備と対応力が必要だが、1型糖尿病を含め慢性疾患のある方では、インスリンの確保など被災時でも治療を継続するための準備も必要となる。災害は予告なく発生するため、いつ、いかなる状況で起こっても、日常生活の多くの部分を大人に依存している子どもであっても、なんとか対応できることが必要となる。そこで、「災害時に1型糖尿病という理由で死なないこと」を目的として、高知の小児糖尿病サマーキャンプでは毎回テーマを替えて災害に関する勉強会を開催している。

今回は2015年以降にキャンプで実施してきた勉強会を中心に、災害学習のこと、日向灘地震の2週間後という状況で実施に踏みきった昨年のサマーキャンプについて話します。

「チームで行う腎臓病療法選択

～『透析』が必要となった糖尿病患者さんへあなたはどのように対応していますか～」

井上 紘輔 先生(高知記念病院 透析内科)

慢性腎臓病(CKD)が登場して20年になろうとしている。CKDで問題なのは、心血管イベントの増加、腎代替療法(RRT)が必要になることで、患者のQOL、ひいては生命が脅かされることである。RRTの原疾患として、糖尿病が最多であることはこの20年変化はない。しかし、RAS阻害剤、SGLT2阻害剤など進行抑制作用を有する治療の登場により、末期腎不全に至る年齢は明らかに高齢化している。加えて、RRTについても在宅血液透析、血液透析併用腹膜透析療法、先行的腎移植などあたらしい治療様式が増え、患者へ適切な情報提供、療法選択を行うことは容易ではない。意思共同決定(Shared Decision Making; SDM)という考え方が徐々に浸透しつつあるが、まさに、RRT導入に際してはSDMが必要である。適切なSDMとはなにか、この講演が医療者チームで考えるきっかけになれば幸いである。

参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒780-0824 高知県高知市城見町4-13

高知記念病院

TEL 088-883-4377

FAX 088-882-6261

[Email: dm.kochikinen@gmail.com](mailto:dm.kochikinen@gmail.com)

※ この用紙に同一施設・複数名でご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

研修単位登録は後日、受講者にメールでお知らせいたします。

ご施設名： _____

ご施設住所： 〒 _____

電話番号： () _____

代表者のE-mail： _____

| | | | |
|------------|-------|-----|-------|
| 1. 申込み代表者名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 2. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 3. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 4. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 5. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 6. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 7. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 8. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 9. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 10. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がございましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAXしてください。

【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。

3. 参加申込先 〒780-0824 高知県高知市城見町4-13 高知記念病院(事務局)

FAX 088-882-6261

TEL 088-883-4377

Email: dm.kochikinen@gmail.com

4. 申込締切日 **2025年 6月 20日(金)**

5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。

- ・ 日本医師会生涯教育講座(2単位)
- ・ 日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
- ・ 日本栄養士会 生涯教育(1単位)
- ・ 日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(7単位)
- ・ 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修<第2群>1単位
- ・ 日糖協糖尿病認定医取得のための講習会
- ・ 日糖協登録歯科医のための講習会
- ・ 高知県糖尿病療養指導士単位認定(4単位)

6. 会場案内図



※駐車場に限りがございます。当日は、可能な限り公共交通機関をご利用ください。
また、お車でお越しの際は周辺の有料駐車場をご利用ください。

共催 高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
高知県医師会
高知県糖尿病療養指導士会

公益社団法人高知県栄養士会
公益社団法人高知県薬剤師会
高知県病院薬剤師会

後援: 公益社団法人高知県看護協会
(一社)高知県臨床検査技師会
公益社団法人高知県理学療法士協会
高知県歯科医師会

【プログラム】

12:00 ~ 受付

13:00 ~ 13:05 開会挨拶

第50回研修会幹事 宮崎 和 先生(細木病院 理学療法士)

13:05 ~ 14:05 **教育講演1** 司会 篠原 雅幸 先生(細木病院 医師)

「小児1型糖尿病サマーキャンプと災害教育」

演者 新井 淳一 先生(細木病院 医師)

(共催:田辺三菱製薬株式会社)

14:05 ~ 14:15 休憩

14:15 ~ 15:15 **教育講演2** 司会 中村 寿宏 先生(三愛病院 医師)

「チームで行う腎臓病療法選択

～『透析』が必要となった糖尿病患者さんへあなたはどのように対応していますか～」

演者 井上 紘輔 先生(高知記念病院 医師)

(共催:田辺三菱製薬株式会社)

15:15 ~ 15:25 休憩

15:25 ~ 16:55 シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と課題」

司会 鈴木 千栄子 先生(高知記念病院 管理栄養士)

野口 耕造 先生(細木病院 理学療法士)

① 谷村 真優 先生(高知県立あき総合病院 管理栄養士)

「糖尿病性腎症透析予防強化プログラムを通じて介入した事例」

② 横山 三都香 先生(高知記念病院 薬剤師)

「当院2型糖尿病患者におけるチルゼパチドの有用性に関する検討」

③ 池 美帆 先生(細木病院 看護師)

「フットケアを通じて人工膝関節置換術を回避できた一例」

④ 片岡 典代 先生(三愛病院 看護師)

「慢性期病院での看護師の多職種連携と課題～糖尿病患者3事例から～」

16:55 ~ 17:00 閉会挨拶

第50回研修会幹事 宮崎 和 先生(細木病院 理学療法士)